

日経平均高配当株 50 指数の銘柄定期入れ替えについて

日本経済新聞社は、日経平均高配当株 50 指数の構成銘柄について、以下の通り定期入れ替えを実施します。昨年の6月以降、日産自動車など4銘柄を除外したため、11日現在は構成銘柄数が46ですが、今回の入れ替えで50に戻ります。

実施日	採用銘柄	除外銘柄
9月25日	3105 日清紡ホールディングス	6301 小松製作所
	4902 コニカミノルタ	7267 本田技研工業
	5201 A G C	7270 S U B A R U
	6724 セイコーエプソン	7272 ヤマハ発動機
	7186 コンコルディア・フィナンシャルグループ	8002 丸紅
	8630 S O M P Oホールディングス	
	8795 T & Dホールディングス	
	9432 日本電信電話	
	9503 関西電力	

本年5月28日に公表した「[日経高配当株 50 の銘柄定期見直しの延期について](#)」に記載のとおり、今年の定期見直しは8月31日を基準日とした「予想配当利回りランキング（配当は日経予想）」を使用して実施しました。日経平均株価の構成銘柄のうち現在未採用で配当利回りの高い銘柄を採用する一方で、現在の採用銘柄の中から配当利回りが低い銘柄を除外しました。入れ替え後の指数構成銘柄を使って試算した8月31日時点の予想配当利回りは、4.75%（各銘柄の指数算出上の構成比率で加重平均）となりました。

指数値や構成銘柄のウェイト、利回りなど日経高配当株 50 に関する詳しい情報は、[「日経平均高配当株 50 指数」専用ページ](#)で提供しています。